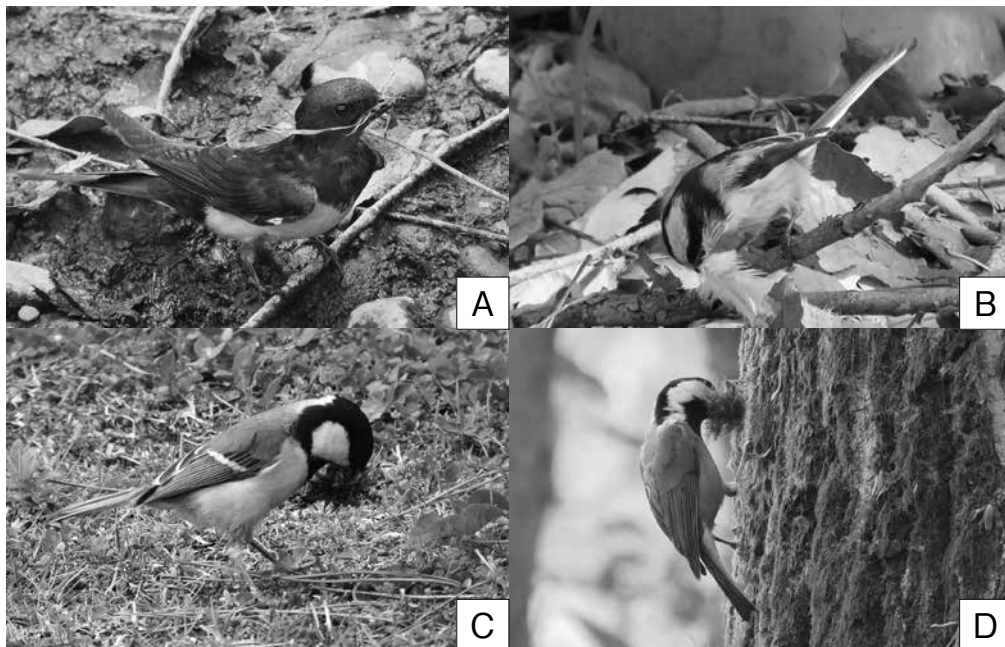


都の繁殖調査に参加しよう・・・「高倍率コンデジ」をおともに！

3月18日に、野鳥写真初心者を対象とした写真講座を開きました。今回は応募者30名の2／3が女性でした。その理由は、機材のカメラが比較的安価で軽量の「高倍率コンデジ」（高倍率コンパクトデジタルカメラ）をメインとしたためと思われます。「高倍率コンデジ」は、一眼レフカメラの超望遠レンズ以上の高倍率で撮れ、重さは800グラム程度と、双眼鏡と同じくらいで、持ち歩いても負担にならない軽さです。そのうえ、シャッター音を「無音」にすれば、双眼鏡で見ているのと同じで、静かに写真を撮ることができ、探鳥会でも迷惑をかけません。〔本誌2月号の裏表紙をごらんください〕

そんな便利なカメラをおともに、「都繁殖調査」（東京都鳥類繁殖分布調査）に参加しましょう。カメラをもって歩いていると、すぐに「繁殖の証拠」を残すことができます。ここにあげた4枚の写真はいずれも



れも筆者が最近撮ったもので、写真Aはツバメが巣材の枯草を口にしているようす〔2017年5月24日・新宿区新宿御苑〕、写真Bはエナガが巣材の羽毛を採っている現場〔2018年2月15日・港区自然教育園〕、写真Cはシジュウカラが巣材のコケを地面で集めているところ〔2018年3月27日・千代田区東御苑〕、写真Dはヤマガラが樹幹のコケを採っているシーン〔2018年3月28日・千代田区北の丸公園〕。いずれも繁殖調査の途中で「高倍率コンデジ」で撮ったものです。このような写真は、機動性のあるこの種のカメラが得意とするところです。「高倍率コンデジ」は、日本の主要なカメラメーカーから出ていて、いずれも「よく撮れる」と評判です。価格は4～5万円程度で、レンズ交換ができる「一眼レフカメラ・ミラーレスカメラ」などと比べると1／10以下です。
(川内 博)

《繁殖の妨害にならないように、ご配慮を》

東京都鳥類繁殖分布調査(都繁殖調査)に参加・協力するには

昨年からはじまった東京都全域を対象とした「都繁殖調査」は、ボランティアの「現地調査員」を求めています。調査のレベルは探鳥会と同じです。興味ある方は〔NPO法人〕バードリサーチのホームページにアクセスしてみてください。

繁殖に関する写真が撮れたら、「種名・場所・日時・連絡先・氏名」を明記して、下記にお送りください。

(E-mail) office@yacho-tokyo.org

(郵便) 〒160-0022 新宿区新宿5-18-16 新宿伊藤ビル3階 日本野鳥の会東京・研究部・繁殖係